

# 教育センター通信

## ほど 火床の火の心を紡ぐ

第10号(通算137号)

令和8年3月17日

三条市教育委員会

教育センター発行

小中一貫教育

トップページ



### みんなで創る主体的な学び

三条市立科学教育センター長 丸田 俊一

「まちやま理科学習」は、理科を学ぶすべての児童生徒を対象に令和4年9月にスタートし、三条市の特色ある教育活動として発展してきました。今年も、約5,000名の児童生徒と関わることができ、各校、学園の御理解と御協力に感謝申し上げます。

「まちやま理科学習」は、児童生徒の科学の芽を大切にしながら、主体的な学びの実現に向けた取組の充実を図っています。日々の教材研究、教材開発は、科学教育センターの大きな使命であり、終わりはありません。どの教材をどのような状況で提示し、子どもたちの理科の見方・考え方を働かせるのか。発達段階による学び方の違いも重要なポイントです。汎用性のある学習プログラムに加え、多様な子どもたちへの対応にも工夫を重ねているところです。

さて、理科では日常生活や社会における事象との関連を図った指導が求められています。生きて働く「知識・技能」の習得につなげるためです。今年度、小学6年では、釘を抜く活動を取り上げました。地元の(株)モトコマ様からの協力で、180cmのバールを使ったくぎ抜きを体験しました。私自身も様々な用途に合わせたバールの存在(長さ、重さ、角度など)に気付かされ、多様な場面でのニーズに対応していく企業の信念、三条のものづくりの価値について学び直しました。

今年度、保護者から「まちやま理科学習」を参観していただく場を設定しました。保護者も不思議さに目を奪われ、家庭でも話題にしている様子が見えます。学校に留まることなく、企業や保護者も一体となって社会に開かれた「まちやま理科学習」を創り出していこうと考えています。参観いただいた保護者の方の感想を紹介します。

学校の授業参観とは、また少し違うものが見られたような気がしました。学校の参観は割とまとめを見る機会が多いように思いますが、問題があり、なぜなのかをみんなで考え意見を言い合い、やってみて答えを見つけていく。とても丁寧に一つずつ進めてくださるので分かりやすかったです。今のこの問題を解決するためにみんなが一体となり答えを導き出そうとしている姿が見られました。みんなが真剣に興味をもって問題に取り組んでいる姿を見る事ができ良かったです。

最後に、どんなによい授業を組み立てても、授業者の笑顔なくして学習は成立しません。先入観をもつことなく、全ての子どもたちが理科好きだということを前提にしながら、科学的に分析したり考えたりしようとする、未来の三条市を担う人材育成にチャレンジし続けていきたいと考えています。



小学3年 空気と水



小学6年 てこのはたらき



中学2年 電流の性質

# さんじょう学びのマルシェ

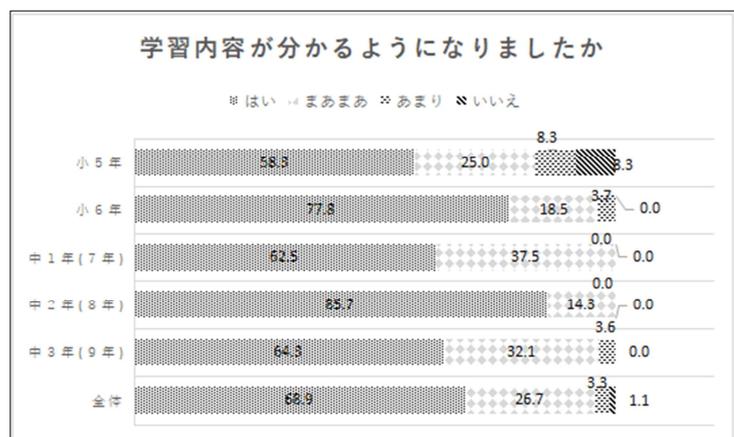
「さんじょう学びのマルシェ」は、今年で12年目を迎えました。今年度も、「もっと学びたい」という思いをもつ子どもたちが、土曜日の午前中に、市内7つの会場で自主的に学習に取り組みました。

「さんじょう学びのマルシェ」では、「日頃の学習を個別に学び直す教室」、「発展的な内容の学習を行う教室」の2つの教室を開設し、指導員が、受講者一人一人に寄り添いながら支援を行っています。

学びのマルシェ実施後の受講生のアンケート結果から、「単元の予習や復習ができて、より問題やきまりなどの理解が深まったと思います。(小5)」「難しい問題にもチャレンジできるので、学校や家庭学習の時に、内容がちゃんと頭に入ってきているんなことを学びました。(小6)」「とても分かりやすく教えてもらって、日頃の授業でも活かすことができました。自分が苦手な勉強の単元でも理解することができるので、しっかりと取り組んでいきたいです。(中3)」等の感想が寄せられました。

一方、保護者の方からは、「応用的な内容を学習する機会ができ、よかったです。(小6保護者)」「子どもが、人数が少ないのでしっかり勉強できると言っています。学びのマルシェを受講してから成績も上がっています！いつもありがとうございます！（中1保護者）」「先生方が丁寧に指導してくださり、子どももストレスなく通っているように思います。学力が少しずつ伸びてきたと本人も感じています。(中3保護者)」等の喜びの声が多く聞かれました。

受講者に、学習の理解度を尋ねたアンケートでは、右のグラフのとおり、対象学年全体の肯定的評価が95.6%と大変高い数値となっており、受講者の充実度がうかがえました。



自学自習で問題集に取り組みました



分からないときに指導員から教えてもらいました

## 三条キャリア教育バンク成果報告会 令和8年2月24日（火）開催

三条キャリア教育バンク事業の初年度を総括するために開催した本会に、対面参加 48 者（事業者 21, 学校 27）、オンライン参加 16 者（事業者 12, 学校 4）の合計 64 者の参加がありました。

特に、パネルディスカッションでは、「学校と事業者がお互いに『応援団』となるためには？」というテーマで、活発な意見交流が行われ、前向きに話し合う様子が随所に見られました。御参加の皆様、改めて感謝申し上げます。

<事例紹介・パネルディスカッションパネラー>

(株)ナカジョウ 中條 耕太郎 様

三条凧協会・遊亀楼魚兵 結城 靖博 様

三条市立月岡小学校 阿部 秀司 様

三条市立第二中学校 関野 健司 様

<パネルディスカッションファシリテーター>

グローバルマーケティング(株) 大澤 容佳 様



パネルディスカッションの様子

## CS ディレクター研修② 令和8年2月20日（金）開催

今回は、CS ディレクター（CSD）の方のみを対象として実施し、11 名の方から参加いただきました。内容は次のとおりです。

～研修内容～

- 1 CSD 等研修①の振り返り
- 2 CSD の役割について
- 3 一ノ木戸小学校の取組紹介
- 4 R 8 年度に向けてお願いしたいこと
- 5 グループでの意見交換（4 を受けて）



CSD の役割について再度確認し、学校への更なる参画をお願いしました。続いて、地域学校協働活動の実践例として、一ノ木戸小学校のコミュニティ・スクールイベント「一小祭」の実践をテレビのインタビュー動画とともに紹介しました。最後に「R 8 年度に向けてお願いしたいこと」として、① 社会とつながる体験活動や地域学校協働活動を充実させるための働きかけ、② 教職員が子どもたちと接する時間を増やすために、学校の働

き方改革の支援 への御協力を要請しました。また、他自治体での地域と学校が連携した働き方改革の実践例も共有しました。なお、研修会の資料は、CS ディレクターの方々からの要望で、各学校へも共有させていただきました。興味のある方は、ぜひ校内の担当者の方へお聞きください。

# 三条市教育センター研修振り返り

令和7年度「教職員研修・講座」の振り返り

研修・講座名	講座数	受講者数	肯定的評価	備考
<b>I 基礎研修</b>				
{101}小中一貫教育基礎研修	1	149		○小中一貫教育基礎研修 ・アンケート実施せず
<b>II 実践研修</b>				
1 小中一貫教育を通して学力の向上を目指す研修				
{201}授業スタンダード理解研修	1	121	99.2	オンデマンドで各自研修
{202,203}算数・数学指導力向上研修(重点教科研修)	2	32	100.0	巻別
{204,205,206}外国語指導力向上研修1(重点教科研修)	1	56	100.0	巻別
{207}外国語指導力向上研修2(重点教科研修)	2	51	100.0	巻別
{208,209}教科指導研修(英語)	1	45	100.0	巻別
{210}教科指導研修(社会)	1	8	100.0	
{211}NRT分析方法理解研修	1	17	100.0	
{212}NRT分析研修	1	全28校		各校内研修として実施
{213}全国学力・学習状況調査分析研修	1	全28校		各校内研修として実施
{214}学力向上研修	1	28	100.0	巻別
2 小中一貫教育を通して豊かな人間関係を育む研修				
{401}いじめ・不登校対応研修	1	30	100.0	巻別
{402}いじめ・不登校対応研修	1	23	100.0	巻別
{403}不登校児童生徒への対応力向上研修	1	27	92.6	
{404}道徳科授業研修	1	15	100.0	
{405}WEBQU研修	1	414	98.6	
{406}WEBQU研修	1	26	100.0	
{407}学級づくり研修	1	22	100.0	
{408}学級づくり研修	1	25	100.0	
{409}学級づくり研修	1	14	100.0	
3 小中一貫教育の視点を生かした各種教育研修				
{501,503}ICT教育研修(ミラシード研修、事例研修)	2	47	95.7	
{502}ICT教育研修(プログラミング教育研修)	1	8	100.0	
{504}環境教育研修	1	7	100.0	
{505}防災教育研修(講演、授業研修)	1	60	100.0	
{506}授業のユニバーサルデザイン研修	1	13	100.0	
{507}進路研修	1	11	100.0	
{508}聴覚行聴への対応研修	1	20	100.0	
{509}特別な教育課程に基づく授業づくり研修	1	6	100.0	
<b>III 充実発展研修</b>				
{601}小中一貫教育校長研修	1	28		○小中一貫教育校長研修 ・アンケート実施せず
{602}小中一貫教育マネジメント研修	1	22	100.0	
{701,702}CSディレクター等研修	2	21	100.0	
{703}コミュニティ・スクール研修	1	27	100.0	
全体	36	1373	99.1%	24 / 36

今年度も、三条市教育センター研修に御参加いただきまして、ありがとうございました。

小中一貫教育研修の「基礎研修」「実践研修」「充実発展研修」については、延べ1,373名の教職員の皆様から参加していただき、研修全体の肯定的評価は99.1%でした。

この他に、「授業力向上研修(Step 1・2研修)」に45名、「三条学講座」に88名、「科学教育センター研修」に224名の皆様からの参加がありました。

次年度も、教職員のニーズに合わせた教科・領域の研修を開催し、三条市として大切にしていきたいポイントをお伝えしていきます。

## 授業力向上実践研修 Step 1・2を振り返って

今年度は43人の若手教師が受講し、1年間という長期に渡る研修に取り組みました。受講者は、5月の開講式から複数回のオンライン学習会や参観訪問、授業公開と事後検討会、教育研究論文や実践のまとめ作成に取り組みました。指導主事の訪問・相談回数は総計164回(受講者一人平均3.8回)にも及び、研修を通して、「子どもの力を伸ばしたい」「自己の指導力を高めたい」という受講者の強い願いを感じることができました。また、参観訪問を重ねる度に、自信をもち成長していく受講者の姿に頼もしさを感じました。

研修の成果である教育研究論文・実践のまとめは、間もなく校務用全校共有フォルダに格納されます。是非御覧ください。



【オンライン学習会③(12月)】

### 【受講者のコメント(一部抜粋)】

今年度初めて三条市に勤務しました。1年を通して三条市授業スタンダードを理解しながら授業を進めることができました。



授業で悩んでいる部分についてアドバイスを頂いたり、実際に研究授業を観ていただき、その後の反省や改善についても教えていただいたりできたことで、授業づくりを頑張りたい気持ちがさらに高まりました。

日々の業務を進めながらの研修は、御苦勞も多かったと思います。しかし、受講者自身の努力と、支えてくださった各学校の皆様のおかげで、充実した研修にすることができました。本研修に携わってくださった全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

来年度も「授業力向上実践研修 Step 1・2」を実施します。対象教員の皆様からの積極的な受講申込みをお願いします。